



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 4 号
令和 3 年 4 月 16 日

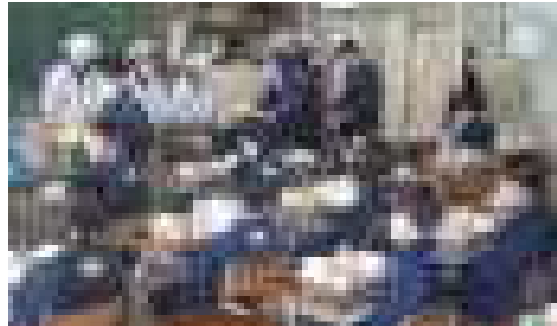
教科の学習が始まりました

校長 古市 直彦

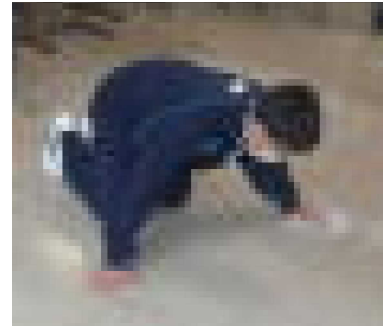
年度始めの学年内日課の中では、身体測定や生徒手帳用の個人写真撮影等と並行して、学教組織や学級目標の決定を行いました。3年生は、6月に実施する予定の修学旅行に向けての準備も始めています。2年生はクラス替えをしたこともあり、新しい級友との関係作りをがんばっています。1年生は、中学校生活や給食、清掃活動などのガイダンスも行いました。入学してまだ1週間と少しですが、少しずつ中学校の生活にもなれてきたようです。



運搬も分担して手際よく



黙って配膳 待っている間は読書を



床拭きも膝をつき力を入れて

そして、4月14日（水）からは教科等の授業も始まりました。2・3年生は進級により教科担任が変わった教科もあり、「今年は勉強もがんばろう」という意欲をもってきている生徒が多いようです。1年生は初めての教科担任制ということもあり、まだ、緊張の面持ちで授業に参加している生徒が多いようですが、各教科の最初の授業で、持ち物や授業への参加する際の心得、ノートのとおり方、家庭学習の進め方等を説明をするようにしています。ぜひ、ご家庭でも話題にしていただけたらと思います。



主な行事の様子です

避難訓練（4月8日）

地震発生を想定し、新しい教室からの避難経路や避難時・避難後の動き等の確認を目的とした訓練を実施しました。避難時は「密」になることが想定されたので、学年ごと



とに少しずつ時間をずらして避難を始めさせました。今回も真剣に集中して取り組めた生徒が多かったようです。尚、本校では避難時にカバンで頭部を保護することが多いですが、防災頭巾をお持ちの方は、各自の机に常備しておいていただいてもかまいません。併せてお知らせいたします。

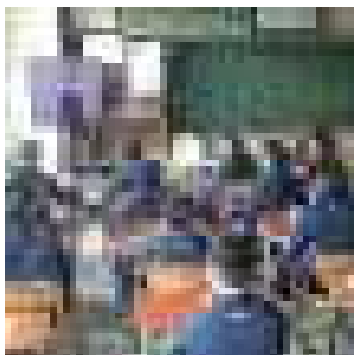
新入生歓迎会（4月9日）

例年は、体育館に一同が介しての実施ですが、今年もテレビ画面を通しての実施となりました。

第一部として、1校時に、生徒会本部役員や専門委員長が、生徒会活動や専門委員会に関する説明をしました。

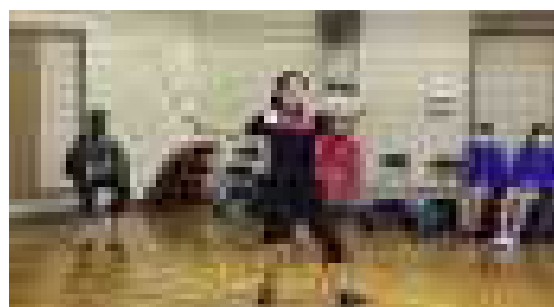
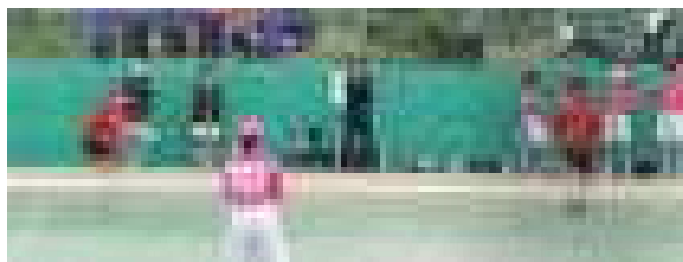
第二部は6校時に行いました。各部活動の部長が、それぞれの部活動の特徴や活動内容を紹介した動画を見た後、1年生が実際にいろいろな部活動を見学できる時間を設けました。

今週からは仮入部も始まっています。部活動も、コロナ禍の影響により、制限のある活動が続いていますが、できるだけ充実したものにしていきたいと考えています。



部活動春季大会（4月11日～）

部活動の春季大会が始まりました。声援でなく拍手での応援、消毒の励行、無観客での開催等、種目や会場によって対応は若干異なりますが、できる限りの新型コロナウイルス感染防止策を講じながら、大会が進



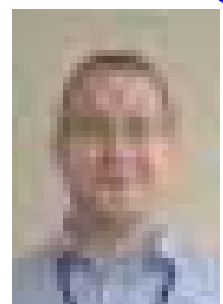
められています。

バドミントン部では、佐藤慧凧さん（3-5）が個人戦でブロック準優勝をなしとげ、中央大会に進んでいます。

お知らせ

ALT着任

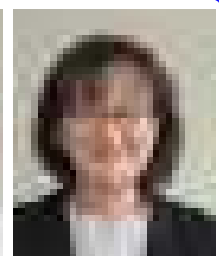
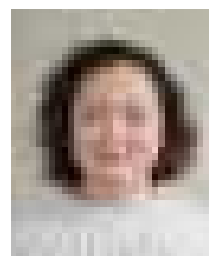
4月12日より、ALT（Assistant Language Teacher）として、Mr. _____ が着任しています。例年ですと、年間3ヶ月程度の派遣ですが、今年度は、年間を通して月・木・金曜日の授業で、生徒の英語学習等の助手をしていただきます。ネイティブの英語に触れる機会が増えることで、英語のコミュニケーション能力の向上や、外国人や外国の文化に関する理解が深まることを期待しています。



スクールサポートスタッフ紹介

昨年度から、学校には千葉市教育委員会よりスクールサポートスタッフが配置されており、生徒に配布する文書の印刷や校内の消毒作業等の補助を担当してくれています。

本年度も、_____さんと_____さんの2名が本校の担当として支援してくださっています。



校報「若松中だより 第4号」をお届けします。ご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください。

（ 千葉市立若松中学校 校長：古市 直彦 ☎043-232-6125 ）